

鮮魚や地元産野菜、フリマなどで賑わう

## 「紀の宝みと市」お盆まつりを開催

新鮮な魚介類や地元産野菜、惣菜、手作りお菓子、フリマなどで人気の「紀の宝みと市」が8月12日、「お盆まつり」として鵜殿港で開催され、約1000人が来場しました。

みと市では、テント市や軽トラ市、多数のフリーマーケットに加え、アクアボール、アクアチューブに入っての水上アクティビティや魚のつかみ取りを行いました。

水上アクティビティでは子どもたちが、ボールやチューブの中で元気よくはしゃぎまわり、魚のつかみどりでは、子どもだけでなく大人も夢中になってアマゴやウナギを捕まえようとするなど、盛況な様子で賑わっていました。

Town topics  
8/12

交流を通して英語やアメリカの文化を学ぶ

## 新たにALT2名が着任

英語や外国の文化、外国人との交流の大切さを子どもたちに学んでもらうため、町は新たな外国語指導助手（ALT）として、7月23日にアメリカ、ペンシルバニア州出身のベサニー・ローズ・スナイダーさんを、7月30日にアメリカコロラド州出身のタイラー・ケンブ・ベイカーさんを任用しました。

2人は8月3日、町長と面会し、ベサニーさんは「祭りなどで町の人たちと一緒に活動したい」、タイラーさんは「町の子どもたちが楽しく英語を学んでくれたらうれしい」と話していました。

Town topics  
8/3なかのとまち  
中能登町の一大イベント「織姫夏ものがたり」に参加

## 中能登町と物産・文化交流をはかる

町は7月29日、姉妹町提携の協定を締結している石川県中能登町と交流を図るため、中能登町のお祭り「織姫夏ものがたり」に参加しました。

模擬店広場には「紀宝町」のブースが設けられ、ハウスみかんやみかんジュース、マイヤーレモンの加工品など町の特産品を販売しました。今年で6回目の参加となります。お客様のなかには毎年みかんを買いに来てくれる方も多いです、ハウスみかんはすぐに完売してしまうほど好評で、特産品を通じた交流が進んでいる様子が伺えました。

また、熊野水軍太鼓保存会のみなさんが、息のあった太鼓の演奏をステージで披露し、勇壮な太鼓の響きが観客たちを魅了していました。

Town topics  
7/29地域ふれあい合宿を実施  
キャンプで仲間との交流を深める

紀宝町青少年育成町民会議と町教育委員会は7月16日から17日にかけて、地域ふれあい合宿を実施しました。

これは、自然の中での生活を通じ、子どもだけの班活動で自主性や協調性を身に付け、自然の大切さを実感してもらおうと毎年実施しているものです。

参加した町内の小学4～6年生27人は、開会式で「友だちをいっぱいくりたい」など1人ひとり目標を発表しました。

その後、キャンプ期間中の食事で使う竹の食器づくりや、スイカ割り、釣り堀でアマゴ釣り、相野谷川での水遊び、キャンプファイアなど、盛りだくさんの内容を楽しみながら、夏を満喫していました。

Town topics  
7/16・17

01. 相野谷川で楽しく遊ぶ。02. 竹を削って食器づくり。

江戸時代から伝わる伝統の風習  
伝統のほうき踊りを奉納

井田観音で8月9日、納涼盆踊り大会を兼ねて井田観音祭が行われ、ほうき踊りなどが奉納されました。

ほうき踊りは、水田の害虫をほうきで掃き集める作業をまねた踊りで、江戸時代から伝わる地域の伝統風習で、平成27年に町の無形民族文化財に指定されています。

浴衣姿の住民や子どもたちは、やぐらを組み、歌声に合わせて、ほうきを持ち上げたり、掃くしぐさを繰り返すなど、夜遅くまで踊りの輪が広がっていました。

Town topics  
8/9

老若男女がやぐらを取り組み踊りを奉納



夜空に打ち上げられた大迫力の花火

第11回紀宝町花火大会を開催  
約700発の花火が夜空を彩る

紀宝町花火大会実行委員会は8月15日、鵜殿のふれあい会館裏の鵜殿港で第11回紀宝町花火大会を開催しました。

町の花火大会は、間近で見られるため、迫力ある花火を楽しめるのが特徴です。今年はスターマインやメッセージ花火など合わせて約700発の花火が打ち上げられました。

訪れた約1500人の観客たちは、歓声をあげて、夜空に咲いた大輪の華に見とれていました。

Town topics  
8/15